

令和8年度採用「諸塚村地域おこし協力隊」募集要項

諸塚村について

諸塚村は、九州山脈のほぼ中央に位置する人口約 1,300 人の小さな山村です。村の 95% が山林で、宅地と耕地を合わせても 1% ほどしかありません。厳しい環境とも言えますが、これらの恵まれた森林資源を活かした先進的な取組等が評価され、日本で初めて自治体ぐるみで FSC® 森林認証を取得し、林業界では初めて世界農業遺産に認定されました。

針葉樹と広葉樹で構成され、四季によって違った顔を見せるモザイク林相、複数の作物を組み合わせた農林業複合経営、村独自の自治公民館制度による綿密な地域コミュニティ、長年継承されてきた伝統の神楽など、自然と共存する林業立村の村を目指しています。

募集人数

①秘境の空き家活用コーディネーター	・・・・・・・・	若干名
②森の料理人	・・・・・・・・	若干名
③森林体験コーディネーター	・・・・・・・・	若干名
④森のシニア応援隊	・・・・・・・・	若干名
⑤風土の守り人	・・・・・・・・	若干名
⑥山守り後継隊	・・・・・・・・	若干名
⑦森のデジタル推進リーダー	・・・・・・・・	若干名
⑧ジビエ普及・獣害防除特命隊	・・・・・・・・	若干名
⑨おかえり諸塚協力隊※Uターン者限定	・・・・・・・・	若干名

ミッション内容 ※9つのミッションから1つ以上を選んで応募してください。

①空き家を負債から地域資源へ「#秘境の空き家活用コーディネーター」

増加する空き家を「負債」から「魅力的な資源」へ。空き家バンクの運営、利活用プランの提案・実行、移住希望者とのマッチングなど、地域活性化の鍵を握る重要ミッションです。

リノベーションや企画に興味がある方、地域の人々と協働し、新しい暮らしやコミュニティづくりにチャレンジしませんか？今回は村の地域おこし協力隊の事務所づくりも協力してプロジェクト化することを計画しています！

②世界農業遺産の地で、山奥のキッチンを再始動「# 森の料理人」

池の窪グリーンパークにかつてあったレストラン「えくぼ亭」。コロナ禍により廃業したレストランを、あなたの手で地域の「食の拠点」として蘇らせてください。メニュー開発、地元食材の仕入れ、キャンプ客や地域住民を呼び込む運営・PR まで、裁量を持ってチャレンジできます。

料理経験や企画力、おもてなしの心がある方、大歓迎！豊かな自然の中で食を通じた地域づくりに貢献しませんか？

③自然と人の関りを再構築する「# 森林体験コーディネーター」

世界農業遺産や FSC®森林認証を取得した美しい森林や清流といった自然資源を活かし、新しいアウトドアアクティビティを企画・実行する協力隊を募集！

エコツアー開発、ガイド育成、SNS での魅力発信など、体験型観光のプロデューサーとして地域の活性化に貢献しませんか？自然へのリスペクトと、チャレンジ精神を持つ方を待っています！

④高齢化こそがこの村の強み！元気なじいばあと共に地域の未来を拓く

「# 森のシニア応援隊」

この村の強みは「高齢化率」です。高齢者を"支える側・支えられる側"ではなく、知恵や経験という"新たな資源"と捉え、生きがい作りや暮らしのお手伝いを通じて地域を活性化させます。

集落の担い手として、高齢者との交流から生まれる「新しい魅力」を一緒に発掘しませんか？人の温かさに触れたい方、大歓迎！

⑤【農的継承】世界に認められた複合農林業を受け継ぐ「# 風土の守り人」

私たちの地は、代々受け継がれてきた知恵が詰まった「世界農業遺産」の地。ここでは、農と林を組み合わせた複合経営が地域の生命線です。

伝統技術と持続可能な農林業を学び、将来的にこの貴重な地域資源を継承・発展させる意欲ある後継者を募集します。自然と共生する暮らしに飛び込みませんか？

⑥【林業後継】森を育て、暮らしを創る「# 山守り後継隊」

村ぐるみで FSC®森林認証を取得している諸塚村で、持続可能な自伐型林業を実践しませんか？「伐る・使う・植える」を一貫して行い、森と地域経済を循環させる挑戦です。

林業技術を学びながら、木材の利活用や地域イベントにも参画。山を愛し、村に根付いて新しい生き方を実現したい、熱意ある仲間を待っています！

⑦デジタルで未来の村づくり「#森のデジタル推進リーダー」

高齢化や人口減少が進む村で、デジタル技術（DX）の力を最大限に活かし、行政手続きのオンライン化や地域住民（特に高齢者）へのスマホ講座などを推進する即戦力を求めます。

業務効率化、情報発信強化、誰も取り残さない村のデジタル化を一緒に実現しませんか？ IT の知識と情熱で、村に新しい風を吹き込んでください！

⑧命を活かす駆除とジビエで地域を救う「#ジビエ普及・獣害防除特命隊」

鳥獣害対策として、狩猟・駆除活動の担い手を求めます。さらに、捕獲した野生動物を資源として活かし、ジビエ料理のメニュー開発や、皮革・角などを利用した特産品開発に挑戦！

地域の課題解決と、食・モノづくりによる観光振興に、あなたの情熱を注いでみませんか？

現在同様のミッションで活躍している隊員がいますので、協力してミッションを遂行してくださる方を募集します！

⑨あの頃思い描いた夢を叶えに「#おかえり諸塚協力隊」

U ターン者限定。以前に諸塚に在住しており、過去住んでいた時には無かったものできなかったことや、反対に過去にはあったが今は無くなったものを復活させたいなど、諸塚村で実施する地域おこしミッションをご自身で考え、企画提案していただきます。内容についてはできる限り希望を取り入れ、U ターン者としての経験を活かした村おこしにチャレンジされることを期待します。

※各ミッションのより詳細な情報は、移住スカウトサービス「SMOUT」

<https://smout.jp/areas/1875/>に掲載しておりますので、こちらをご覧ください。

募集対象

次のすべてに該当する方が対象です。

- (1) 中山間地での地域協力活動に意欲があり、三大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎地域以外、条件不利区域外）に在住しており、採用決定後、諸塚村に生活拠点を移し、住民票を異動することができる方。
- (2) 普通自動車免許を有し、実際に運転できる方。（MT、AT 限定は問いません）
- (3) 主にワードやエクセル、パワーポイントなどを使用した資料作成や、SNS での情報発信など基本的なコンピュータの操作ができる方。
- (4) 地方公務員法第 16 条に規定する欠格事項に該当しない方。
- (5) 任期終了後も村に引き続き定住する意思のある方。
- (6) 心身共に健康で、条例や規則等を遵守し、誠実に職務を行うことができる方。

勤務時間

- (1) 週 5 日勤務
- (2) 勤務時間 8:30~17:00 ※業務内容により変動する場合があります。
- (3) 有給休暇 (10~20 日/年)、夏季休暇 (3 日/年)、年末年始休暇 (6 日) があります。

雇用形態

- (1) 諸塚村の会計年度任用職員として村長が委嘱します。
- (2) 雇用期間は、委嘱の日から 1 年間とします。なお、期間は更新することができ最長で委嘱の日から 3 年間となります。

待遇及び福利厚生

- (1) 給 与 月額 225,600 円
- (2) 住 宅 諸塚村で確保し、家賃は村が全額補助します。
家具等の家財、日常生活費、水光熱費、通信費等は自己負担です。
- (3) 諸 手 当 年 2 回の賞与
通勤距離に応じて通勤手当を支給します。
- (4) 社会保険等 厚生年金、雇用保険等の保険に加入していただきます。
- (5) 副 業 村長の認める範囲内であれば可能です。
- (6) そ の 他 業務に必要な経費、資格の取得、研修費用などは予算の範囲内で村が負担します。

応募方法

- (1) ・ 諸塚村地域おこし協力隊応募用紙 ※諸塚村公式 HP からダウンロード
・ 住民票抄本 ※提出日から起算して 1 か月以内に発行したもの
・ 普通自動車免許証の写し ※裏面に記載があるものは裏面もお願いします。
これらを下記の応募先まで簡易書留での郵送またはメールにて送付してください。
- (2) 応募〆切 令和 8 年 1 月 3 0 日 (金) 午後 5 時必着
- (3) 応募先および問い合わせ先
〒883-1392 宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代 2683 番地
諸塚村企画創生課 「地域おこし協力隊」担当
TEL: 0982-65-1116 MAIL: mkikaku@morotsuka.jp

選考について

(1) 1次選考（書類審査）：令和7年2月上旬～中旬

書類審査の上、結果を応募者全員にメールおよび郵送で通知します。

1次選考合格者には、2次選考の詳細を併せてお知らせします。

(2) 2次選考（面接試験）：1次選考後1～2週間後

面接試験は諸塚村役場もしくはオンラインで実施します。

選考結果は、後日メールおよび郵送で通知します。

その他

ミスマッチ等を防ぐため、2泊3日程度のおためし協力隊の実施や、応募前のオンライン面談等を受け付けております。地域おこし協力隊の内容や諸塚村での暮らしなど何でも気兼ねなくお問い合わせください。

諸塚村地域おこし協力隊の募集情報等については、移住スカウトサービス「SMOUT」にも募集記事を掲載しておりますので、こちらも応募の際の参考にご覧ください。

地域おこし協力隊の内容や諸塚村での暮らしなど、気になることや不明点など何でも気兼ねなくお問い合わせください。